

# 病院清掃に適した清掃方法

効果的な清掃を行うため、「標準的な院内清掃のあり方研究 平成27年度 総括・分担研究報告書」に示される病院環境を整備する目的から清掃方法に触れます。

### 病院環境の清潔と不潔

病院内は快適で清潔な環境でなければならない。快適で清潔な環境とは、患者および医療従事者にとって清浄な空気が供給され、床などの水平面は目に見える汚染が無く、同時に温度や湿度などが制御されて、心地よいと感じる環境を指す。

病院環境整備における「清潔」とは

- ベッド、テーブル、いすなどの周辺に目に見える汚れがない
- 戸棚や棚などの上面にほこりやごみがたまっていない
- 廃棄物が一定の保管場所に置かれている
- トイレや廃棄物置場などで異臭がしない
- 床に目に見えるほこりやごみがない
- 床に血液などの体液および薬液、食物、油などの異物がこびりついていない

以上のような清潔の条件を満たさない場合を、広義の「不潔」という。

病院内のすべての領域を清潔領域とすることは理想的であるが、実際は不可能であると同時に不経済な施設となる。そのため病院内を清浄度によっていくつかゾーン（区域分け）し、それぞれのグレードに適した空調・換気システムおよび院内清掃を実施することが合理的である。

### 病院の特殊性

・ 人的な違い  
病院には患者やその見舞客及び医療従事者がいることである。患者は種々の疾病を患い、病態も異なる。様々な悩みや苦しみ、不安を抱えているため、精神的に不安定となり、肉体的にも衰弱している。また手術後の患者、糖尿病などの免疫力が低下した易感染の状態の患者、あるいは感染患者などが、病室に収容されている場合もある。

### 病院の特殊性に対応した院内清掃の考え方

・ 人的な違いに対応した清掃  
病院には外来患者や入院患者がいることから、患者の病状および患者を取り巻く療養環境に配慮しながら、安全で衛生的かつ快適性を重視した清掃を心掛けることが大切である。

### 病室内の清浄化

- ・ 常に手が触れる環境は1日1回以上の清拭、場合によっては消毒が求められる
- ・ 病室の床は、患者退院時、手術終了時などタイミングを決めておこなう
- ・ 壁やカーテンは、目に見える汚染がある場合に清浄化する
- ・ 定期清掃の対象は、手が触れる部位と床面、窓枠、手洗い設備などである

清掃手順としては、除塵クロスでベッドの下や部屋の隅々を丁寧に清掃し、洗浄した専用モップを用いて、新しいものと交換しながらオフロケーション方式で床面の湿式清掃を行う。

厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）「標準的な院内清掃のあり方研究 平成27年度 総括・分担研究報告書」

## マイクロファイバーによるプレウエット清掃

海外では当たり前病院清掃に用いられているマイクロファイバー。マイクロファイバーによる清掃システムは部屋ごとにモップやクロスを交換するので、交差汚染の防止に役立つ清掃方法であり、特に接触感染が心配される時期にも対応できる清掃方法です。

### プレウエット清掃の順序



#### 糸モップ

作業時間：22秒  
仕上がり：糸の接地ムラあり

#### マイクロファイバーモップ

作業時間：16秒  
仕上がり：均一

注：モップの仕上がりが見えるよう着色させた試験

マイクロファイバーモップによる清掃の仕上がりと作業スピードは、糸モップと異なります。

## 病院清掃においてはツールの衛生管理も重要

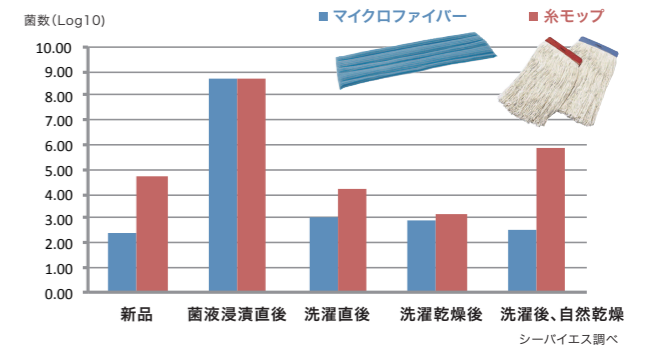
清掃道具を清潔に保つことは、病院清掃の品質の向上や交差汚染管理の点からも非常に重要な要因ですので、マイクロファイバーの洗濯スペース確保をご検討ください。適した方法としては、業務用の熱水消毒洗濯機で洗濯し、風通しの良いスペースで確実に乾燥させることです。

- 病院リネン基準（熱水洗濯80℃×10分）を変えずに管理できる
- 乾燥温度を60℃に抑える
- 自然乾燥させたモップに比べ、高い衛生度を確保



## 洗濯後の自然乾燥で糸モップと大きな差が……

右表は汚れたモップを洗濯、乾燥させる過程で、糸モップとマイクロファイバーモップの菌数を測ったグラフです。マイクロファイバーは、綿に比べて乾燥しやすく、衛生的に管理できる点からも、病院清掃に向けた素材といえるでしょう。



## 病院清掃では清掃品質のチェックも重要

CDC（米国疾病予防管理センター）により2010年12月に公開された「Options for Evaluating Environmental Cleaning（病院の環境清掃を評価するためのオプション）」では、新たな清掃評価の仕組みが示されています。今までの目で見てキレイかどうかを判定する方法から、清掃しているかどうかを確認する方法を推奨しています。

### 蛍光マーカーとブラックライト

### チェックリスト

対象物から5~10cm離れた場所から1スプレー

一番効果的な方法、手順で清掃手法を行う

ブラックライトを照射し、マーカー残量の有無を確認

## 病室清掃「18」の高頻度接触表面リスト

### 患者ベッド周り

1. ナースコールボタン
2. リモコン
3. オーバーベッドテーブル
4. ベッドサイドテーブル
5. 電話
6. ベッドレールとコントロールパネル
7. イス

### レストルーム

1. フラッシュバルブハンドル
2. 手すり
3. トイレ呼出ボタン
4. 便座、便器、取り付け便座
5. 便器壁周り
6. ドアハンドル(両側)
7. 洗面シンク、蛇口、ハンドル
8. ポータブル便器
9. 照明スイッチ

### 病室入口

1. ドアハンドル(両側)
2. 照明スイッチ